

報道関係各位

ニュースリリース

2020年2月27日

株式会社インテージヘルスケア

2020年1月度 市販薬(OTC)市場 薬効別ランキング
新型コロナウイルス感染拡大で、予防関連商品が急増！
手指消毒剤は前年比 287%

株式会社インテージヘルスケア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：仁司与志矢、以下インテージヘルスケア）は、全国一般用医薬品（OTC）販売動向調査のデータを基に、「2020年1月度 市販薬^{※1}市場 薬効別ランキング」を発表しました。

※1 市販薬：ドラッグストアや薬局で販売される一般用医薬品（OTC）のこと。当社データは指定医薬部外品を含みます。

◆ 1月度の販売金額は933億円、前年同月比96.1%とマイナスだが、過去5年間でみると
 平年並み「市販薬市場の販売金額推移」

市販薬市場の販売金額推移



データ：SDI
 カテゴリー：市販薬（指定医薬部外品を含む）

1月度の市販薬の市場規模は933億円、前年同月比96.1%で4か月連続のマイナスでしたが、過去5年間の1月の平均を100とした場合の指数は100.0であり、平年並みという結果でした。

◆ 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、手指消毒剤やマスクなどの予防関連商品が急増！「好調薬効トップ5、不調薬効ワースト5（金額前年同月差）」

当月度好不調薬効 前年差



12月に流行の兆しが強まっていたインフルエンザの報告数は1月に入りだいぶ落ち着いたものの、年明けから新型コロナウイルス感染のニュースが拡大し、国内での感染が報告されるようになると、殺菌消毒剤やマスクなどの予防関連商品の売上が急増しました。殺菌消毒剤は前年差プラス14.8億円と記録的な販売金額となりました。殺菌消毒剤に分類される薬効の中で、過去に類を見ない売上となったのがジェルタイプの指定医薬部外品を中心とした手指消毒剤。1月売上の前年同月比は287%でした。また週次データで確認したところ、手指消毒剤やマスクは1月20日の週に立ち上がりが見られ、翌27日の週には急増していることが分かります。うがい薬については27日の週から大幅に増えています。





一方で、不調だったのは風邪関連薬。記録的な高温だったことで体調を崩す人が少なかったと推測されます。前年比 83%となった総合感冒薬をはじめ、ミニドリンク剤^{※2}、鎮咳去痰剤、葛根湯、麻黄湯などが大幅なマイナスとなりました。

※2 ミニドリンク剤：主に滋養強壮を目的とする、1本飲みきりタイプの100ml未満の栄養剤。風邪が流行すると売れる傾向にある。

◆SDI（全国一般用医薬品パネル調査）◆1960年調査開始 ※2018年4月度から調査設計を変更

対象業態	OTC 医薬品を販売しているドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ホームセンター・ディスカウントストア
エリア	全国
調査店舗数	3,245 店舗
データ収集方法	POS データのオンライン収集
対象カテゴリー	医薬品、指定医薬部外品 (対象カテゴリーのバーコードが付与されている商品のみ)
調査項目	各店舗におけるバーコード別の販売年月日、販売個数、販売金額 など

【株式会社インテージヘルスケア】 <https://www.intage-healthcare.co.jp/>
 株式会社インテージヘルスケアは、ヘルスケア領域のマーケティングリサーチおよび医薬品開発・製造販売後調査・安全性業務支援をコアビジネスと位置付けています。インテージグループのヘルスケア領域を担う各社※と一体となり、ソリューションを提供。それにより、ヘルスケア領域のあらゆる課題に対して、「医療消費者」起点のデータの価値化による、最適な意思決定をサポートしていきます。
 インテージヘルスケアは2019年4月、株式会社アスクレップと株式会社アンテリオが経営統合し、スタートしました。

※ 株式会社協和企画、株式会社医療情報総合研究所、株式会社プラメド、Plamed Korea Co., Ltd.

【報道関係のお問い合わせ先】

■株式会社インテージヘルスケア
 経営企画部 企画・広報グループ 林（はやし）
 TEL：03-5294-8393(代)
 お問い合わせ：pr-ihc@intage.com

【本調査に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージヘルスケア
 コンシューマーヘルスケア・ソリューション部
 担当：草間（くさま）
 TEL：03-5294-8393(代)
 「お問合せフォーム」<https://www.intage-healthcare.co.jp/contact/service/>